

第 24 回肺塞栓症研究会・学術集会 平成 29 年 11 月 25 日(土) タイムテーブル

	主 会 場
10:00～10:05	【開会の辞】高山守正
10:05～10:35	【モーニングセミナー】「肺塞栓症に対する外科治療」 共催：エーザイ株式会社 座長：安藤太三 演者：萩野 均
10:35～11:40 (発表 10 分、質疑 3 分)	【要望演題 1】「予防・癌関連 VTE」 座長：小林隆夫、後藤信哉 演者：志賀太郎、小栗知世、山下侑吾、神谷健太郎、川口龍二
11:40～12:20 (発表 7 分、質疑 3 分)	【一般演題 1】「BPA」 座長：佐藤 徹 演者：山根英路、能戸辰徳、池田長生、鈴木 隼
12:30～13:20	【ランチョンセミナー】 「奇異性脳塞栓再発予防に対する最新の知見：経カテーテル卵円孔閉鎖術の意義」 共催：第一三共株式会社 座長：高山守正 演者：赤木禎治
13:20～13:30	【総会】
13:30～14:00	【教育講演】 「Cardio Oncology から考える肺塞栓症マネージメント」 共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社／ファイザー株式会社 座長：保田知生 演者：波多野将
14:00～14:50 (発表 7 分、質疑 3 分)	【一般演題 2】「症例検討」 座長：山本 剛 演者：寺川宏樹、穴井 洋、近藤克洋、井上一郎、蜂須賀誠人
14:50～16:25 (発表 10 分、質疑 3 分)	【要望演題 2】「VTE 治療における DOAC の成績」 座長：尾林 徹、近藤克洋 演者：春田祥治、武内謙輔、中谷 仁、中田貴史、佐藤大輔、宗政 充、須田理香
16:25～17:45 (発表 10 分、質疑 3 分)	【シンポジウム】「CTEPH 治療の最前線」 共催：バイエル薬品株式会社 座長：白土邦男、田邊信宏 演者：岡 崇、伊波 巧、山下 淳、小林由幸、石田敬一、田邊信宏
17:45～17:55	【表彰式】 【閉会の辞】白土邦男

## 発表各位へのご案内

### 1) 口演時間

一般演題の発表時間は口演 7 分、質疑 3 分(計 10 分)、要望演題・シンポジウムの発表時間は口演 10 分、質疑 3 分(計 13 分)です。

### 2) 口演発表データの作成, 受付等

PC の場合は出来る限りソフトは Power Point としてください。

動画・音声がある場合, または MacPC をご使用の方は, PC 本体をご持参ください(本体+ AC アダプタ)。※ MacPC の方は, D-Sub15 ピン(ミニ)変換出力端子をご持参ください。

プレゼン枚数に制限はありませんが, 映写面は 1 面のみです。

データは講演会場内にてお受け取り致します。

発表の 30 分前には講演会場内にてデータ受付をお済ませください。

### 3) 肺塞栓症研究会アワード(優秀演題賞)

要望演題の中から優秀演題を選考します。受賞者は閉会式にて表彰致します。

### 4) 発表演題の投稿

発表内容は「心臓」へ掲載致します。

投稿規定, 原稿提出期日などは当日データ受付にてお渡し致します。

## 参加各位へのご案内

### 1) 総合受付(2F)

9:00 より会場前の受付(会員・発表者, 一般参加別)にて行います。

#### ① 会員・発表者

出席者名簿にご記帳ください。参加費は不要です。

#### ② 一般参加(会員・発表者以外)

出席者名簿にご記帳いただき, 参加費として 2,000 円をお支払いください。

### 2) 機器展示

2F ホールホワイエにて展示致します。

プログラム



10：00～10：05 開会の辞  
当番世話人 榊原記念病院 高山 守正

## 【モーニングセミナー】

10：05～10：35 座長 総合大雄会病院 心臓血管センター 安藤 太三  
(共催：エーザイ株式会社)

### 「肺塞栓症に対する外科治療」

東京医科大学 心臓血管外科  
荻野 均

## 【要望演題 1：予防・癌関連 VTE】

10：35～11：40 座長 浜松医療センター 小林 隆夫  
東海大学医学部 後藤 信哉

### A-1. 急性肺塞栓を合併した高体重を呈する肝細胞がん術後患者に対して、アピキサバンが有効に投与できた経験

がん研有明病院 総合診療部 腫瘍循環器・循環器内科<sup>1)</sup>,

がん研有明病院 消化器センター 肝・胆・膵外科<sup>2)</sup>

がん研有明病院 総合腫瘍科<sup>3)</sup>,

がん研有明病院 臨床検査センター 検体検査部<sup>4)</sup>,

がん研有明病院 臨床検査センター 超音波検査部<sup>5)</sup>,

がん研有明病院 医療安全管理部<sup>6)</sup>

○志賀 太郎<sup>1)</sup>, 石沢 武彰<sup>2)</sup>, 小栗 知世<sup>3)</sup>, 大石 ひとみ<sup>4)</sup>,  
廣多 康光<sup>5)</sup>, 保田 知生<sup>6)</sup>

#### A-2. 肺癌患者における静脈血栓症合併例の現状と課題

がん研究会有明病院 総合腫瘍科<sup>1)</sup>,

がん研究会有明病院 呼吸器内科<sup>2)</sup>,

がん研究会有明病院 総合診療部腫瘍循環器 循環器内科<sup>3)</sup>,

がん研究会有明病院 医療安全管理部<sup>4)</sup>

○小栗 知世<sup>1)</sup>, 志賀 太郎<sup>3)</sup>, 高橋 俊二<sup>1)</sup>, 西尾 誠人<sup>2)</sup>, 保田 知生<sup>4)</sup>

#### A-3. 活動性癌を有する患者に見つかった無症候性の下肢深部静脈血栓症の診療実態と予後

京都大学大学院医学研究科 循環器内科学

○山下 侑吾, 木村 剛

#### A-4. VTE を発症した担ガン患者の予後と現状での治療

東京医科大学 心臓血管外科<sup>1)</sup>,

東京医科大学 心臓血管外科 バスキュラーラボ<sup>2)</sup>

○神谷 健太郎<sup>1)</sup>, 加納 正樹<sup>1)</sup>, 鈴木 隼<sup>1)</sup>, 丸野 恵大<sup>1)</sup>,

藤吉 俊毅<sup>1)</sup>, 高橋 聡<sup>1)</sup>, 岩橋 徹<sup>1)</sup>, 小泉 信達<sup>1)</sup>, 西部 俊哉<sup>1)</sup>,

萩野 均<sup>1)</sup>, 小野塚 温子<sup>2)</sup>

#### A-5. 婦人科周術期における静脈血栓塞栓症予防のこれまでと今後について

奈良県立医科大学 産婦人科<sup>1)</sup>,

南奈良総合医療センター 産婦人科<sup>2)</sup>

○川口 龍二<sup>1)</sup>, 春田 祥治<sup>2)</sup>, 小林 浩<sup>1)</sup>

## 【一般演題 1 : BPA】

11 : 40 ~ 12 : 20 座長 杏林大学 循環器内科 佐藤 徹

### O-1. バルーン肺動脈拡張術にて治療を行った急性肺塞栓症の一例

済生会横浜市南部病院

○山根 英路, 赤澤 祐介, 硯川 佳祐, 早川 梓, 郷原 正臣,  
泊 咲江, 羽柴 克孝, 猿渡 力

### O-2. PCPS 導入後に持続するショック状態に対し緊急経皮的肺動脈形成術(BPA)が有効であった重症急性肺血栓塞栓症一例

SUBARU健康保険組合 太田記念病院 循環器内科

○能戸 辰徳, 根本 尚彦, 高江 洲悟, 矢口 知征, 佐原 尚彦,  
長嶋 義宜, 安斎 均, 小林 延行

### O-3. 慢性血栓塞栓性肺高血圧症へのバルーン肺動脈形成術と血糖変動に関する検討

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科

○池田 長生, 徳江 政英, 飯島 雷介, 原 英彦, 中村 正人

### O-4. CTEPH 術前に BPA を施行した 5 例

東京医科大学病院 心臓血管外科<sup>1)</sup>,

東京医科大学病院 循環器内科<sup>2)</sup>

○鈴木 隼<sup>1)</sup>, 加納 正樹<sup>1)</sup>, 丸野 恵大<sup>1)</sup>, 藤吉 俊毅<sup>1)</sup>, 河合 幸史<sup>1)</sup>,  
高橋 聡<sup>1)</sup>, 岩橋 徹<sup>1)</sup>, 神谷 健太郎<sup>1)</sup>, 小泉 信達<sup>1)</sup>, 西部 俊哉<sup>1)</sup>,  
荻野 均<sup>1)</sup>, 山下 淳<sup>2)</sup>, 近森 大志郎<sup>2)</sup>

## 【ランチオンセミナー】

12:30～13:20 座長 日本心臓血圧研究振興会附属榊原記念病院 高山 守正  
(共催:第一三共株式会社)

「奇異性脳塞栓再発予防に対する最新の知見:経カテーテル卵円孔閉鎖術の意義」

岡山大学病院 循環器内科  
赤木 禎治

## 【総会】

13:20～13:30

## 【教育講演】

13:30～14:00 座長 がん研究会有明病院 医療安全管理部・消化器外科兼務  
保田 知生  
(共催:ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社/ファイザー株式会社)

「Cardio Oncology から考える肺塞栓症マネジメント」

東京大学大学院医学系研究科 重症心不全治療開発講座  
波多野 将

## 【一般演題 2:症例検討】

14:00～14:50 座長 日本医科大学付属病院 心臓血管集中治療科  
山本 剛

O-5. Catheter-directed thrombolysis (CDT) にても血流改善が得られなかった深部静脈血栓症の一例

JR広島病院

○寺川 宏樹, 上田 智広, 藤井 雄一, 大下 千景

**O-6. 症候性腸骨静脈閉塞合併大腿動脈動静脈瘻に対して腸骨静脈ステント留置術が有用であった1例**

市立奈良病院 放射線科<sup>1)</sup>,

奈良県立医科大学 放射線科・IVR研究センター<sup>2)</sup>

○穴井 洋<sup>1)</sup>, 前田 新作<sup>1)</sup>, 橋本 彩<sup>1)</sup>, 日高 晶子<sup>1)</sup>, 吉川 公彦<sup>2)</sup>

**O-7. 血小板増多症に合併した肺血栓塞栓症**

健和会大手町病院

○近藤 克洋

**O-8. 2014ESC ガイドラインに準じて治療を行った潰瘍性大腸炎活動期に肺塞栓症を発症した1例**

広島市立舟入市民病院 循環器内科<sup>1)</sup>,

広島市立舟入市民病院 内科<sup>2)</sup>

○井上 一郎<sup>1)</sup>, 前野 努<sup>2)</sup>, 吉田 徹巳<sup>2)</sup>, 長尾 之靖<sup>2)</sup>,  
國弘 佳代子<sup>2)</sup>, 沖本 真史<sup>2)</sup>, 新谷 貴洋<sup>2)</sup>, 山本 剛莊<sup>2)</sup>,  
柳田 実郎<sup>2)</sup>

**O-9. 右房内血栓を合併した肺塞栓症に対し、血栓溶解療法およびDOACによる抗凝固療法を行った先天性アンチトロンビン欠損症の一例**

日本医科大学付属病院 循環器内科<sup>1)</sup>,

日本医科大学付属病院 心臓血管集中治療科<sup>2)</sup>

○蜂須賀 誠人<sup>1)</sup>, 山本 剛<sup>2)</sup>, 大塚 悠介<sup>2)</sup>, 三室 嶺<sup>1)</sup>, 飯塚 浩也<sup>1)</sup>,  
轟 崇弘<sup>2)</sup>, 藤本 雄飛<sup>1)</sup>, 小野寺 健太<sup>2)</sup>, 三軒 豪仁<sup>2)</sup>, 林 洋史<sup>1)</sup>,  
太良 修平<sup>2)</sup>, 時田 祐吉<sup>1)</sup>, 清水 渉<sup>1,2)</sup>

## 【要望演題 2 : VTE 治療における DOAC の成績】

14 : 50 ~ 16 : 25 座長 群馬パース大学 保健科学部 尾林 徹  
健和会大手町病院 近藤 克洋

### A-6. Direct oral anticoagulant (DOAC) による婦人科悪性手術症例に発症した静脈血栓塞栓症に対する治療および予防

南奈良総合医療センター 産婦人科<sup>1)</sup>,  
奈良県立医科大学 産科婦人科学教室<sup>2)</sup>  
○春田 祥治<sup>1,2)</sup>, 川口 龍二<sup>2)</sup>, 小林 浩<sup>2)</sup>

### A-7. 深部静脈血栓症における DOAC の治療効果～ DOAC の使い分けについて～

福岡リハビリテーション病院 血管外科  
○武内 謙輔

### A-8. 当院における直接作用型経口抗凝固薬を用いた静脈血栓塞栓症治療に関する検討

三重大学医学部附属病院 循環器内科  
○中谷 仁, 荻原 義人, 山田 典一, 伊藤 正明

### A-9. 当院における肺血栓塞栓症に対するワルファリンと DOAC の治療成績の比較

岩手県立中央病院 循環器内科  
○中田 貴史, 高橋 徹, 和山 啓馬, 門坂 崇秀, 渡辺 翼,  
佐藤 謙二郎, 金澤 正範, 近藤 正輝, 遠藤 秀晃, 中村 明浩,  
野崎 英二

### A-10. 静脈血栓症治療における第 Xa 因子阻害薬の有効性 ～担癌患者と非担癌患者の比較～

長崎大学病院 循環器内科  
○佐藤 大輔, 池田 聡司, 山方 勇樹, 古賀 聖士, 江口 正倫,  
小出 優史, 河野 浩章, 前村 浩二

**A-11. 当施設で直接作用型経口抗凝固薬を使用している慢性血栓塞栓性肺高血圧症患者についての検討**

国立病院機構 岡山医療センター 循環器内科<sup>1)</sup>,

国立病院機構 岡山医療センター 臨床研究部<sup>2)</sup>

○宗政 充<sup>1)</sup>, 重歳 正尚<sup>1)</sup>, 田渕 勲<sup>1)</sup>, 下川原 裕人<sup>1)</sup>, 松原 広己<sup>1,2)</sup>

**A-12. 直接経口抗凝固薬を用いた慢性肺血栓塞栓性肺高血圧症 29 例の検討**

千葉大学大学院医学研究院 呼吸器内科学<sup>1)</sup>,

千葉大学大学院医学研究院 先端肺高血圧症医療学<sup>2)</sup>

○須田 理香<sup>1)</sup>, 田邊 信宏<sup>1,2)</sup>, 重城 喬行<sup>1,2)</sup>, 坂尾 誠一郎<sup>1)</sup>,  
巽 浩一郎<sup>1)</sup>

**【シンポジウム：CTEPH 治療の最前線】**

16:25 ~ 17:45 座長 齋藤病院 白土 邦男

千葉大学大学院医学研究院 先端肺高血圧症医療学

田邊 信宏

(共催：バイエル薬品株式会社)

**S-1. 4 回の BPA にて運動耐用能と肺動脈圧ともに正常化した pouch 病変を含む末梢型 CTEPH の 1 例**

東邦大学医学部医学科 内科学講座 循環器内科学分野

○岡 崇, 冠木 敬之, 藤井 崇博, 久武 真二, 木内 俊介,  
土橋 慎太郎, 池田 隆徳

**S-2. 慢性肺血栓塞栓症に対する経皮的肺動脈形成術の効果**

杏林大学医学部 第二内科<sup>1)</sup>,

慶應大学医学部 循環器内科<sup>2)</sup>

○伊波 巧<sup>1)</sup>, 片岡 雅晴<sup>2)</sup>, 重田 洋平<sup>1)</sup>, 竹内 かおり<sup>1)</sup>, 菊池 華子<sup>1)</sup>,  
合田 あゆみ<sup>1)</sup>, 佐藤 徹<sup>1)</sup>, 吉野 秀朗<sup>1)</sup>

**S-3. 当院における PEA と BPA のハイブリット治療の現状**

東京医科大学病院 循環器内科<sup>1)</sup>,

東京医科大学八王子医療センター 循環器内科<sup>2)</sup>

○山下 淳<sup>1)</sup>, 田中 信大<sup>2)</sup>, 伊藤 亮介<sup>1)</sup>, 後藤 雅之<sup>1)</sup>, 村田 直隆<sup>1)</sup>,  
鈴木 隼<sup>2)</sup>, 小泉 信達<sup>2)</sup>, 荻野 均<sup>2)</sup>, 近森 大志郎<sup>1)</sup>

**S-4. 慢性血栓塞栓性肺高血圧症 (CTEPH) に対して肺動脈血栓内膜摘除術を施行した患者における下肢静脈病変の検討**

恩賜財団済生会横浜市南部病院 心臓血管・呼吸器外科<sup>1)</sup>,

国家公務員共済組合連合会横浜南共済病院 心臓血管外科<sup>2)</sup>

○小林 由幸<sup>1)</sup>, 孟 真<sup>1)</sup>, 橋山 直樹<sup>1)</sup>, 松原 忍<sup>1)</sup>, 根本 寛子<sup>1)</sup>,  
鳥袋 伸洋<sup>1)</sup>, 志田原 智広<sup>1)</sup>, 河原 慎之輔<sup>1)</sup>, 益田 宗孝<sup>2)</sup>

**S-5. 肺動脈内膜摘除術：最近の治療成績と今後の課題**

千葉大医学部 心臓血管外科

○石田 敬一, 増田 政久, 松宮 護郎

**S-6. CTEPH の成因 急性肺血栓塞栓症との連続性？**

千葉大学大学院医学研究院 先端肺高血圧症医療学<sup>1)</sup>,

千葉大学大学院医学研究院 呼吸器内科学<sup>2)</sup>

○田邊 信宏<sup>1)</sup>, 須田 理香<sup>2)</sup>

17:45 ~ 17:55 表彰式・閉会の辞

当番世話人 斎藤病院 白土 邦男